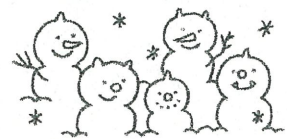


年中だより



えがお

担任 櫻井 ゆか

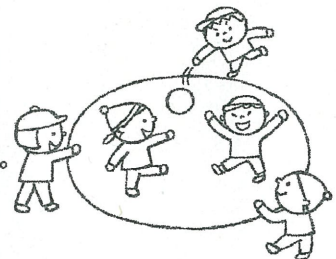


少しずつ日が伸び、春の気配を感じるようになりました。かるたとりやお手玉、こま回しなどの伝承遊びを繰り返し取り組む中で、自分なりに試したり工夫したりしながら遊ぶ姿が見られました。また戸外では、年長児の遊びに憧れをもち、一緒にやってみたり、教えてもらったりして遊んでいます。2月は、好きな遊びを楽しみながら、自信をもって様々なことに挑戦できるような機会をつくっていききたいと思います。

2月のねらい

友達とイメージや考えを伝え合いながら遊びを楽しむ

友達と縄跳びや鬼ごっこなど体を動かしながらルールのある遊びを楽しむようになってきています。寒くても体を動かすことで温くなり、戸外遊びを楽しく面白いと思えるように遊びに参加したり楽しさに共感したりしていきます。

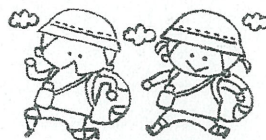


自分なりに試したり工夫したりしながら遊びを楽しむ

冬の自然に関する子どもの気付きや発見、驚きに共感したり、興味をもったことや疑問を一緒に調べたりして、さらに深められるように支援していきます。また、風の冷たさや日差しの暖かさを感じ、草木の変化や球根の芽ぶきに気付いた子どもたちの発見やつぶやきに共感していきます。

1月の保育より

探検に行ってきた!



2学期から続いているこびと探しは、3学期になった今も続いています。最近目は撃情報もあり、こびと図鑑で調べたり、罌を仕掛けたりしながら会えることを楽しみにしています。その延長で「そろそろ探検に行かない?」「こびとは山にいらしい。」「山に探検に行こうよ。」「化石も見つけない!」「富士山にいこう!」と決まり、出掛け、荒井城址公園に着きました。遊具で遊んだり、思い切り走ったり、木の実を拾ったり、崖登りまでして楽しみました。「富士山に行ったらお弁当までに帰ってこれないからまた今度ね。」と言って帰ってきました。下山さんというお宅の無人販売所でお土産にみかんを買いました。富士山までは行けませんでした。歩く姿がだいぶ頼もしくなり、疲れたと言わず成長を感じました。幼稚園に戻ると、保育室の床に全員でねそべって「もうヘトヘトだよ。」と言っていたのですが、とても楽しい探検でした。



ひばり発表会におきて

ひばり組では、お化け屋敷や人形劇ごっこや楽器遊びなど友達と一緒に好きな遊びをじっくりと楽しみ、様々な経験を重ねていくことで自ら表現したい気持ちが生まれるように進めてきました。サークルタイムで「ひばり組も発表会やろうよ!」「〇〇やりたい!」「いいね!」という言葉が出てきました。話し合いの結果、一人ひとりの「得意な事や見せたいこと」を発表したいと思います。子ども達の「やってみたい!」という気持ちが「わくわくする発表会」に繋がっていくように進めていきます。どうぞ応援をよろしくお願いいたします。

18日(火)はお誕生会がありますので、10時40分からスタートしたいと思います。時間の変更、申し訳ありません。よろしくお願いいたします。